

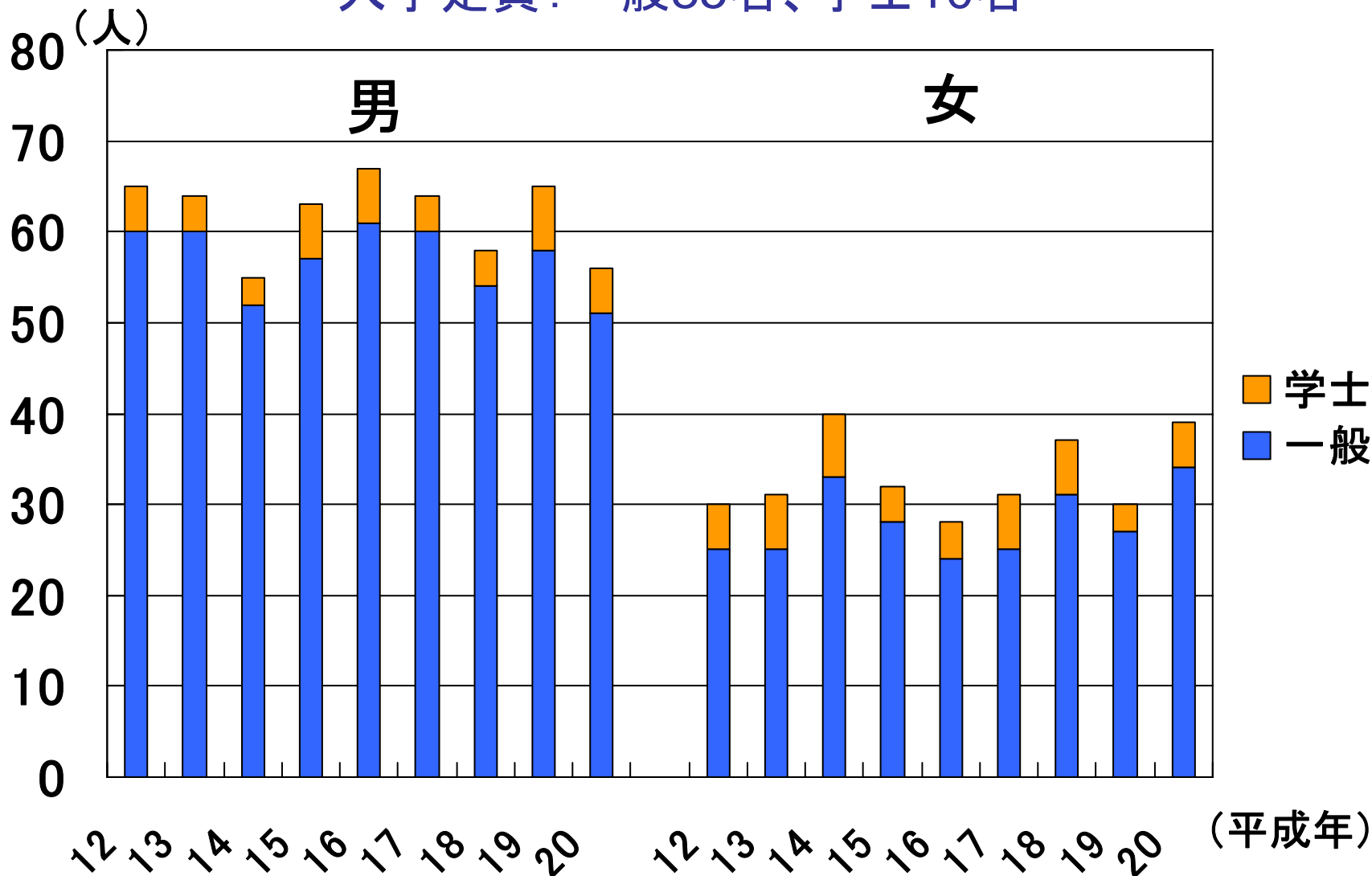
# 離島へき地医療教育 における大学の役割

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科  
国際島嶼医療学講座  
国際離島医療学分野  
離島へき地医療人育成センター  
嶽崎俊郎

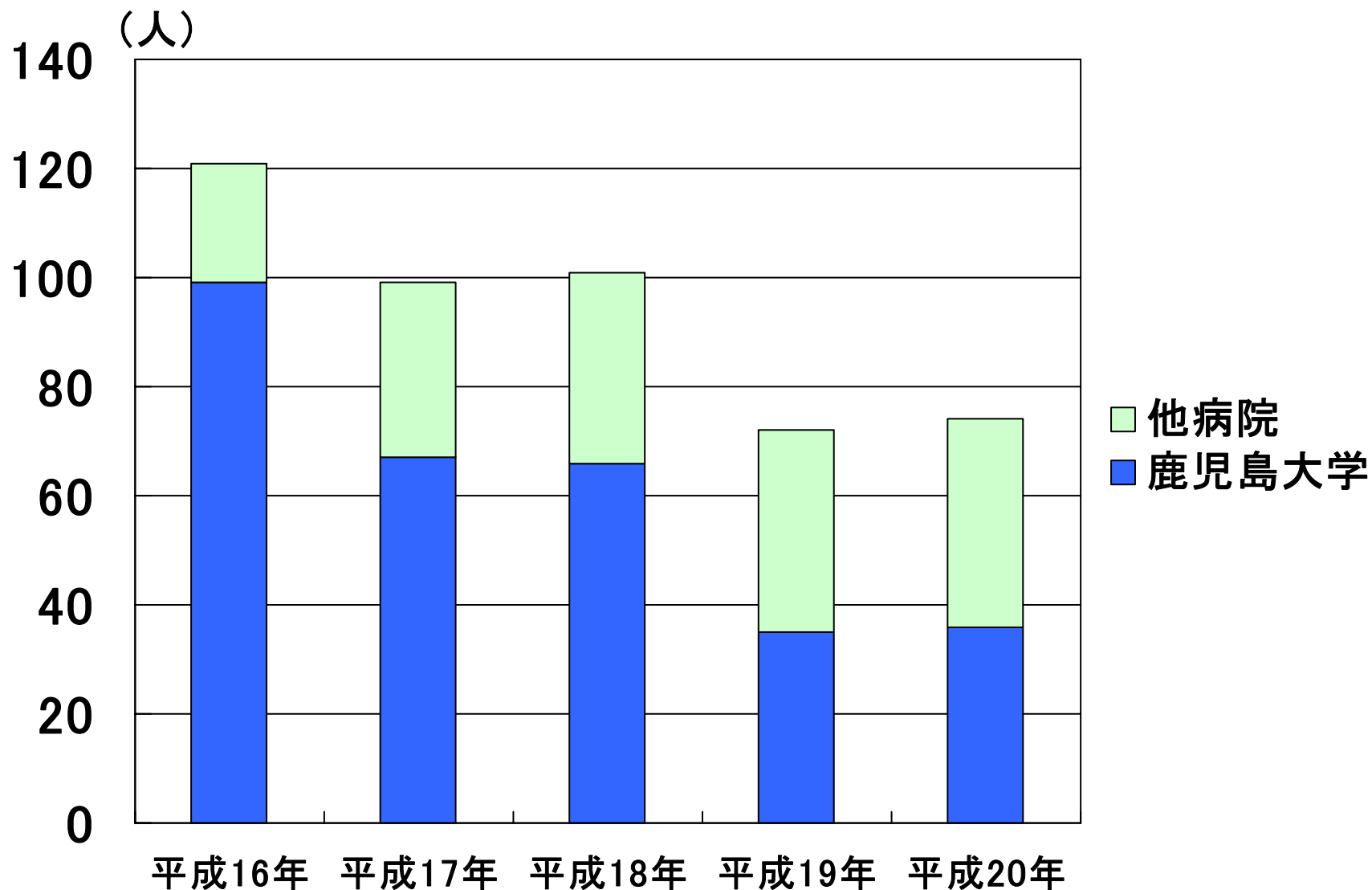
# 鹿児島大学医学部(医学科)の過去・現在

## 入学学生の推移:性別・学士別

入学定員:一般85名、学士10名



# 鹿児島県の卒後臨床研修医の過去・現在



# 鹿児島大学医学部(医学科)の過去・現在

## 医学教育の推移

- |        |                                                                  |
|--------|------------------------------------------------------------------|
| 平成10年度 | 6年一貫教育の実施<br>人間学、医の倫理の開講<br>早期医学体験学習(EME)の実施<br>臨床教授による学外臨床実習の実施 |
| 平成11年度 | 客観的臨床技術試験(OSCE)の導入<br>医学教育計画室の設置                                 |
| 平成12年度 | 学士編入学制度導入(大学卒業者を第2年次後期に編入学)<br>チュートリアル教育の実施<br>MD-PhDコースの導入      |
| 平成13年度 | 機能別統合カリキュラムの導入<br>学士に対する離島医療実習開始                                 |
| 平成14年度 | 基礎臨床統合カリキュラムの導入<br>臨床実習期間の延長(学外選択実習、クリニカルクラークシップ制)<br>離島医療学講座の設置 |
| 平成19年度 | 6年次に対する離島医療実習の必須化<br>離島へき地医療人育成センターの設置                           |
| 平成20年度 | 医学教育計画室を医歯学教育開発センターへ改組                                           |

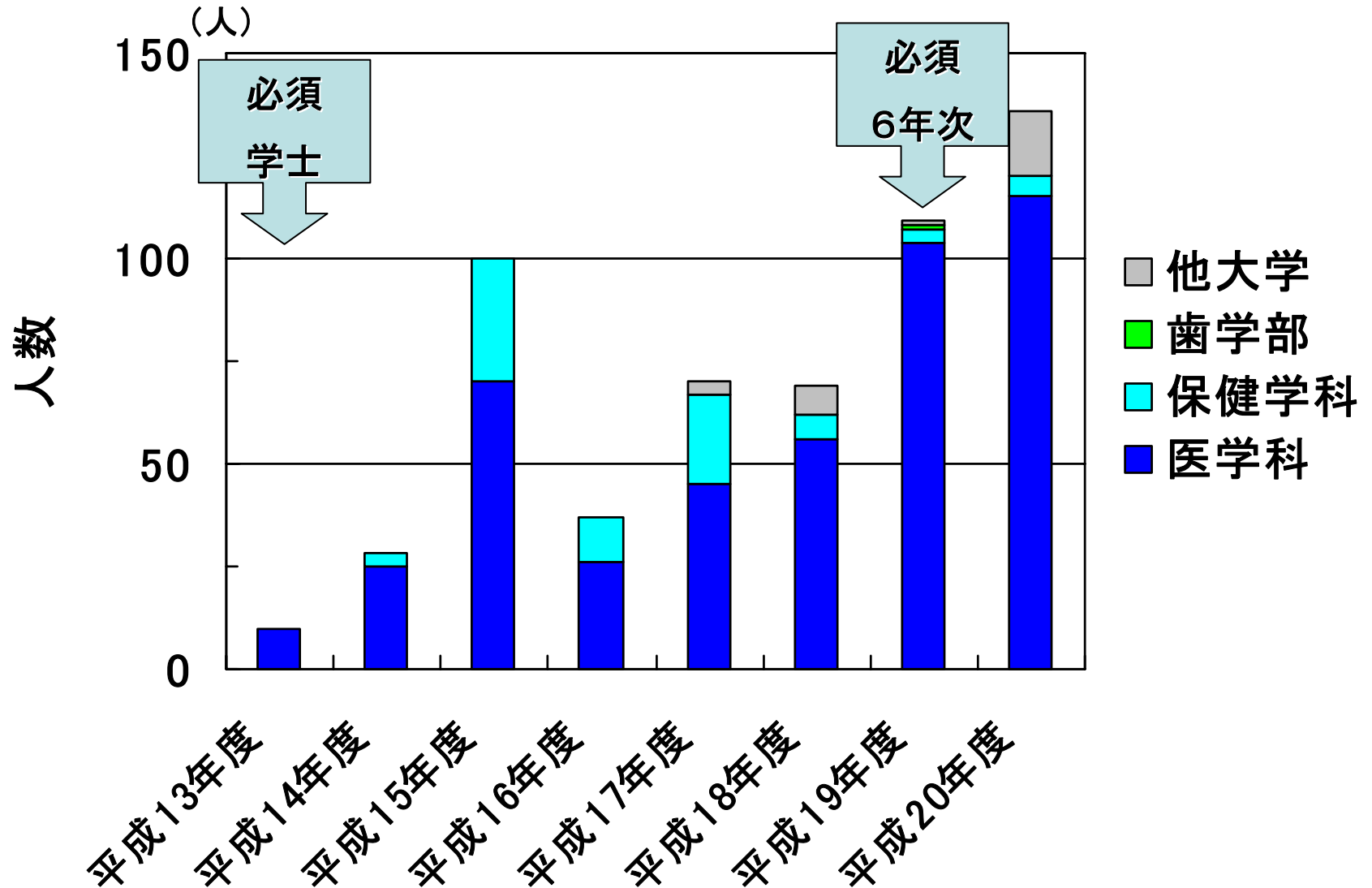
# 離島へき地医療に関する教育プログラム

鹿児島大学 国際島嶼医療学講座

科目名	対象	必修・選択
講義:鹿児島探訪／離島対策(15コマ／共通教育科目) (離島医療はこのうち1コマ)	1～2年次生	選択
実習:離島医療実習(期間:夏期休暇、春期休暇)	1～5年次生	希望者
実習:人間学Ⅲ(離島医療実習)	3年次生 学士編入学生・全員	必修
実習:離島医療実習(基礎医学特別コース)	3年次生	選択
講義:鹿児島一次医療系(15コマ／離島医療) (16コマ／老人医療、在宅医療、および小児救急医療)	4年次生・全員	必修
実習:離島・地域医療実習	6年次生・全員	必修

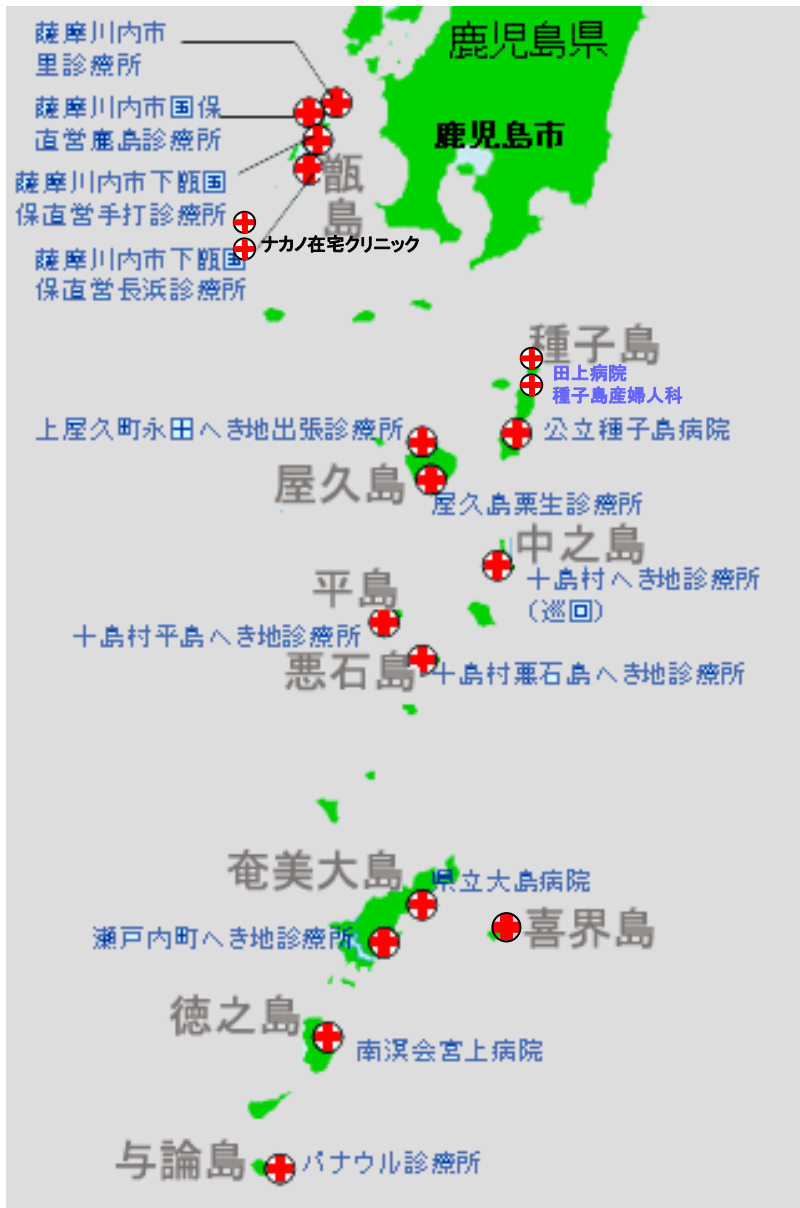
# 鹿児島大学における離島医療実習の参加者数

平成13年11月から平成20年9月までのべ559名



# 離島医療実習の受け入れ先

平成13年11月から平成20年9月までのべ581名



下甌手打診療所	119
誠友会パナウル診療所	107
屋久町栗生診療所	58
県立大島病院	32
瀬戸内町へき地診療所	32
公立種子島病院	33
永田へき地出張診療所	15
喜界町国保診療所	15
公立種子島病院	33
十島村平島へき地診療所	14
田上病院、種子島産婦人科	13
下甌長浜診療所	8
十島村中之島へき地診療所	6
十島村諏訪之瀬島へき地診療所	5
十島村口之島へき地診療所	5
十島村悪石島へき地診療所	3
鹿島村国保直営診療所	2
三島村硫黄島診療所	2
十島村小宝島へき地診療所	2
南溟会宮上病院	2
波照間診療所	2
宝島へき地診療所	1

# 離島医療現場での実習が持つ教育的意義

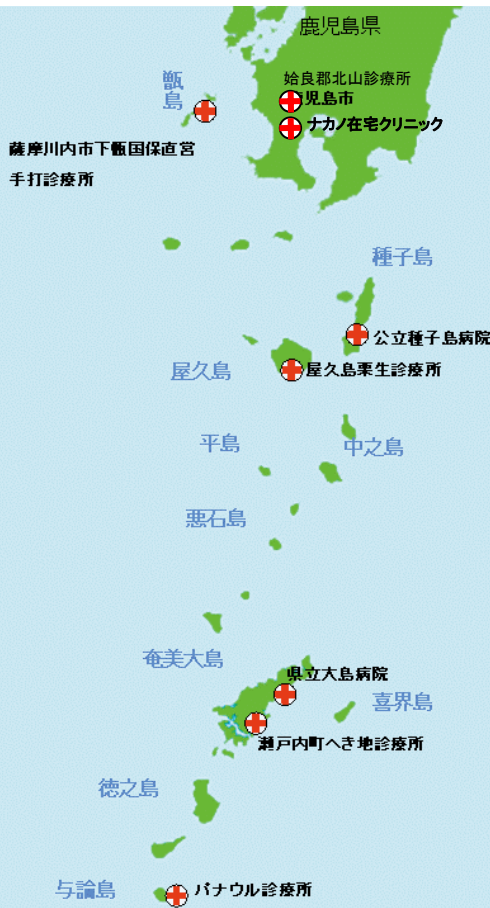
## 生きたロールモデルとして

1. プライマリ・ケアが体験できる
2. 全人的医療が体験できる
3. 地域包括医療が体験できる
4. 離島と地域住民が学べる

体験を通して、自らの学習へ発展させる



# 平成20年度医学科6年生全員に対する離島・地域医療実習 (必須科目) 実習時期と実習先



	3/10 ~ 3/14	4/1 ~ 4/4	4/21 ~ 4/25	5/7 ~ 5/9	5/26 ~ 5/30	6/2 ~ 6/6	6/23 ~ 6/27	合計
下甌	0	5	3	3	3	3	3	20
屋久島	0	3	3	3	3	3	3	18
種子島	0	0	3	2	3	3	3	14
奄美大島	0	0	1,3	3	1,3	3	3	17
与論	1	0	3	3	3	3	3	16
北山・ 鹿児島	0	2	2	2	1	1	2	10
合計	1	10	18	16	17	16	17	95



**訪問診療(下甌)**



**ITKarte(奄美大島)**



**巡回診療バス(瀬戸内)**



**タラソテラピーを使った健康増進教室(与論)**



鹿児島大学大学院医歯学総合研究科  
離島へき地医療人育成センター



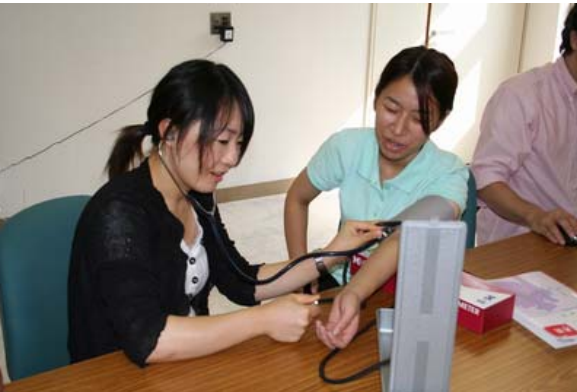
【概 要】本事業では、全国の医学部学生、大学院生、および医師に門戸を開いて離島へき地医療に貢献できる医療人の育成を目的とするセンターを設置する。新センターの育成プログラムは離島へき地包括医療に関する高度の知識と幅広い支援方法を習得することを目的とする。このことにより人的資源の質を高め、離島へき地に関わる人材を増やすことを目標とする。



離島へき地医療人育成シンポジウム  
平成20年3月14日



全国医学生に対する離島医療実習  
下甕島、種子島、屋久島にて12大学から計16名  
平成20年8月19-23日



鹿児島大学地域枠学生に対する屋久島での離島医療学特別セミナー  
平成20年8月5-7日

# 離島へき地医療における大学の役割

## 医療人育成機関

卒前教育

卒後臨床研修

後期研修、専門医としての研修

生涯教育

高度医学教育(大学院)

国際保健医療

## 三次医療機関

高度専門医療

派遣(ドクターバンク)

巡回診療(専門医療)

# 離島へき地医療教育における大学の役割

## 1. 卒前教育

### 学生全員

⇒ 地域医療の知識と理解

プライマリ・ケア教育体制の強化

学外医療機関との連携

### 地域卒学生

⇒ 継続性を持たせた特別カリキュラム

継続した教育支援体制の構築

ネットワークの形成